**詳細分析
ケース スタディ テンプレート**

|  |
| --- |
| 1. エグゼクティブ サマリー
 |
| 主要な調査結果や結論など、ケース スタディの本質を捉えた簡単なサマリーを記述します。このサマリーでは、あまり詳細に掘り下げずに、ケース スタディに含まれる内容を読者に明確に理解してもらう必要があります。 |
| 1. 導入部
 |
| ケース スタディのテーマに関する背景情報を提供します。企業、業界、関連する歴史的背景に関する詳細を含めます。読者がケース スタディの重要性を理解できるように準備します。 |
| 1. 問題記述書
 |
| 中心的な問題を明確に表現するか、ケース スタディが対処する課題を提示します。問題の複雑さを理解できるように、具体的で十分な詳細を提供します。 |
| 1. 詳細な分析
 |
| 状況分析 | 問題に寄与する要因を深く掘り下げます。組織構造、文化、リソースなどの社内要因や、市場状況、競争、規制環境などの社外要因を分析します。 |
| 関係者分析 | ケースに関与している、またはケースから影響を受ける主要な関係者を特定します。その関係者の役割、関心事、問題とソリューションへの潜在的な影響を説明します。 |
| データと証拠 | 詳細なデータと研究結果を提示します。チャート、グラフ、表を使用して、傾向、比較、パターンを示します。インタビューやケース メモなどの定性的なデータを含めて、包括的に把握できるようにします。 |
| 問題固有の分析 | 事例に応じて、SWOT (強み、弱み、機会、脅威)、PESTLE (政治、経済、社会、技術、法律、環境)、財務分析などの具体的な分析を含めます。 |
| 1. ソリューションの探究
 |
| ソリューションの提案 | 検討したさまざまな解決策を列挙し、説明します。それぞれの根拠を提示し、そのメリットとデメリットについて話し合います。 |
| 実施計画 | タイムライン、必要なリソース、関係する主要な人員など、選択した解決策とその実装ステップを詳細に説明します。 |
| 1. 結果と影響
 |
| 結果の分析 | 実装された解決策の効果を評価します。ポジティブな結果と、欠点や予期せぬ結果の両方について話し合います。 |
| 長期的な効果 | 解決策の長期的な影響と持続可能性を検討し、話し合います。 |
| 1. 教訓
 |
| プロセスと結果を振り返ります。得た重要なインサイトと、それらを今後のアクションに活かす方法を特定します。 |
| 1. 結論と推奨事項
 |
| 主な調査結果を要約し、分析に基づいて十分な根拠のある推奨事項を提供します。 |
| 1. 付録と参照
 |
| 分析をサポートする補足的な資料や参考資料のうち、本文に含めるには情報が詳細すぎるものを含めます。 |

効果的で詳細な分析の鍵は、綿密かつ体系的に行うことにあります。ケース スタディのさまざまな側面を豊かに、かつ詳細に調査することが重要です。

|  |
| --- |
| **免責条項**Smartsheet がこの Web サイトに掲載している記事、テンプレート、または情報などは、あくまで参考としてご利用ください。Smartsheet は、情報の最新性および正確性の確保に努めますが、本 Web サイトまたは本 Web サイトに含まれる情報、記事、テンプレート、あるいは関連グラフィックに関する完全性、正確性、信頼性、適合性、または利用可能性について、明示または黙示のいかなる表明または保証も行いません。かかる情報に依拠して生じたいかなる結果についても Smartsheet は一切責任を負いませんので、各自の責任と判断のもとにご利用ください。 |